



漸く(ようやく)を繰り返す中で...

校長 久津間 仁

- ・ 6月22日(月)の週から、漸く(ようやく)全校登校が始まりました。
 - ・ 今週からは、漸く給食が始まります。
- 変化ある対応が続く今年度、「漸く…」という言葉を前置きしてからの説明がどうしても多くなります。

「漸く」の意味を調べると

- ① 長い間待ち望んでいた事が実現するさま
- ② 苦労した結果、目標が達成できるさま
- ③ 物事がゆっくりと進行して、ある状態になるさま
という記載がありました。

学校もその意味の通りでした。一つ一つの段階を踏みながら、職員は、学校再開を待望していました。また、再開まで相応の苦労もありました。そして、ゆっくりではありますが、目標に向けて動き始めています。

ところで、この「漸く…」を前置きして説明する時、「以前と全く同じ状態に戻すこと」を常に目指しているのではないことも付け加えなければなりません。

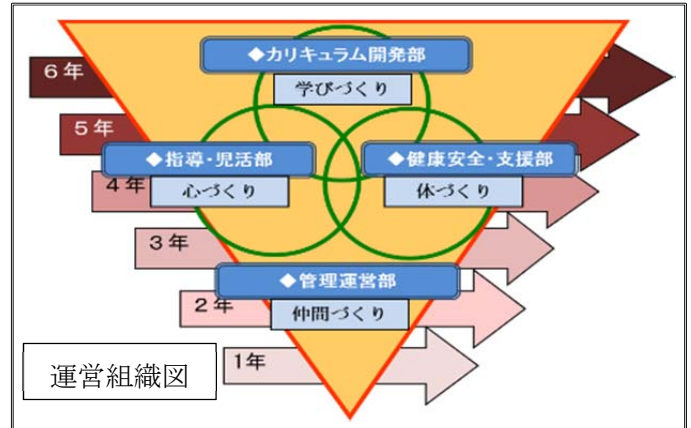
今、目指しているのは、「元に戻すこと」ではなく、「現状を鑑みながら、次の新しいステップを創ること」です。

これが正しいというはっきりした根拠は乏しい中で、職員は、多くの情報や資料、指示をもとにした、総合的な判断を繰り返し行っています。そして、総合的判断から実践への過程で、多くのパワーを費やしています。



職員は、次の「運営組織図」にある、▽内の「四つの部」と、➡で示した「各学年」という二つの組織に所属しています。

例えば、「全校登校が始まる…」とき、それぞれが所属する「四つの部」では、次の内容が検討されました。



◆カリキュラム開発部

➡各教科の学習の進め方、図書館活用方法…

◆指導・児活部

➡道徳教育の推進、休み時間の過ごし方…

◆健康安全・支援部

➡健康管理体制、体育的活動の進め方…

◆管理運営部

➡新しい日課の作成、情報教育機器活用推進…

経験値からの正解が無い中で、新しい方策を総合的に判断して見出し、職員会議で提案し、学校全体で共有します。

共有後は、「各学年」が児童の発達段階に応じて実践に移します。

書くと数行のことですが、これらの対応の繰り返しには、多くの時間や労力がかけられ、今年度の学校の「漸く…」は、創られています。



しかし、特筆すべきは、この繰り返しの過程で学校は、ルーティンな取組を考えるだけではなく、職員間で、情報収集・模索・試行錯誤・総合的判断を続け、今、あるべき学校の姿を「創造」していると思える場面が多々あることです。

「漸く…」を繰り返しながら、学校としての力を蓄え、その結果が子ども達の姿となって返ってくることを、期待したいです。



今後も創造の過程で、保護者・地域の皆様には、力を貸していただくことが多々あると思います。ご協力をお願いします。

【7月の主な行事予定】

1日（水）	給食費引き落とし日	1年生のみ4校時授業～10日（金）	
15日（水）	給食費再引き落とし日		
17日（金）	個別面談のお知らせ配付		
23日（木）	海の日のため休業		
24日（金）	スポーツの日のため休業		
29日（水）	普通4校時	個別面談	
30日（木）	普通4校時	個別面談	
31日（金）	普通4校時	個別面談	学校評議員会（16：00）

◆◆夏休み期間 8月7日（金）から8月18日（火）まで◆◆

【登下校について】

- ・ 感染予防・熱中症対策・低学年への支援など、総合的に判断して夏休み前【7月1日（水）～8月6日（木）】まで、引き続き登校班を活用します。
- ・ 通常の集団登校（長期休業明けに実施しているもの）のように、必ず各班に保護者が付き、学校まで同伴しなくてはならないものではありません。可能な日に出発を見送る、集合場所の様子を見守るなどしていただけたらありがたいです。

※夏休み明けの集団登校は、8月19日（水）～21日（金）・24日（月）・25日（火）の五日間を予定しています。この集団登校については、通常行っている長期休業明けの集団登校となります。

- ・ 朝の時間は、引き続き自由に遊ぶことができません。8時30分までに分散して教室に入ることができるよう、出発時間をゆっくりめで調整してください。
- ・ 暑い時には、登下校中にマスクを外しても良いこと（おしゃべりはしない）、安全な場所を選んで水分の補給をしてよいことを指導しています。
- ・ 下校時刻が学年・曜日によって異なります。帰宅の確認などをお願いします。

【欠席時の連絡帳について】

欠席届又は連絡帳での欠席のご連絡ありがとうございます。欠席された日の学校からのお便り等ですが、今までは、兄弟やお友達にポスティングのお願いをしておりましたが、コロナ感染症のためできません（兄弟への連絡は可能です）。学校からのお便りにつきましては、保護者の方が学校まで受け取りに来ていただくよう、ご協力をお願いします。また、急ぎのお便りではない場合は、お子様の登校時に渡すことも可能です。ご理解とご協力、よろしくをお願いします。